

■ 工事成績評価の高得点獲得のために必要な手法を学びました。



工事成績をつける際に使用する「審査項目別運用表」の項目を確認し、項目別のポイントを実習形式で理解を深め、高成績を得る取組方法を学びました。

- 1 日時 令和5年8月3日（木）13：30～16：30
- 2 場所 ライブ配信
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員
- 4 参加者 31社 47名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	(受付)Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30～ (途中休憩) ～16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評価のポイントと項目別重要度の確認 工事成績評価の基本的な計算方法から、監督員、総括監督員、検査員が評価する各項目でどの項目が重要かを確認します。 ・審査項目別運用表を理解する 審査項目別運用表について、記載されている事項を把握し、それぞれについて対策をすることで評価アップへつなげます。 	株式会社ワイズ 提携講師
16:30	閉講(アンケート記入)	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

- ・評価項目および評価者によるウェートを十分理解し、施工に臨むことが高い工事評価点を得られるポイントと分かった。
- ・施工プロセスチェックについて、分かり易い事例での説明がよかった
- ・工事点数upにつながる講習だった。

以上